

2011年度

| | | | |
|----------------------------|--|-----|-------|
| 科目名 | 演習Ⅱ | | |
| 担当教員 | 鈴木 利一 | | |
| 配当 | 日文4 | コード | 24084 |
| 開期 | 通年 | 講時 | 火曜日4限 |
| | | 単位数 | 4 |
| 授業テーマ | 萬葉集を中心とする上代日本文学の研究 | | |
| 目的と概要 | 各自が設定したテーマについて、調査・分析を加えた資料を提示し、発表・討議を通じて考察を深めて行きます。その成果が卒業論文となって結実するよう、進めていきたいと考えています。 | | |
| 成績評価法 | 各自が作成した資料(50%)、講義参加時の積極性(50%)などをもとに総合的に評価する。 | | |
| テキスト | 『萬葉集』全歌が原文と共に載っているものなら何でもよい。 | | |
| 参考書 | | | |
| 履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習 | 就職活動等で、長期間大学を離れる場合は、常時連絡の取れる体制を用意して下さい。 資料の調査・分析にあたっては、本学のみならず国公立図書館及び資料館、他大学にも視野を広げて、多様な情報に触れるようにして下さい。また、そのためのスキルも身につけるよう努力して下さい。 | | |
| | 講義計画 | | |
| | 各自が設定したテーマに従って研究を進め、その成果を資料にまとめて発表します。演習参加者は、発表者との討議を行い、相互に意見交換を行うことで、作品理解へのより深い到達を目指します。また、先行研究の利用や批判的継承を通じて、学術論文や各種資料の読み方、論述法を学びます。これらの演習の成果が、卒業研究として結実するよう、講義を進めて行く予定です。さらに、ゼミ生一丸となって学生生活最後の一年間を充実したものとなるように、講義の内外で日常的なアドバイスをしていきたいと考えています。 | | |
| | ・萬葉集を中心とする上代文学研究(第1～30回) | | |
| | ※講義の一環として、奈良国立博物館等で開催される特別展などの学外見学研修を行うことがあります。 | | |